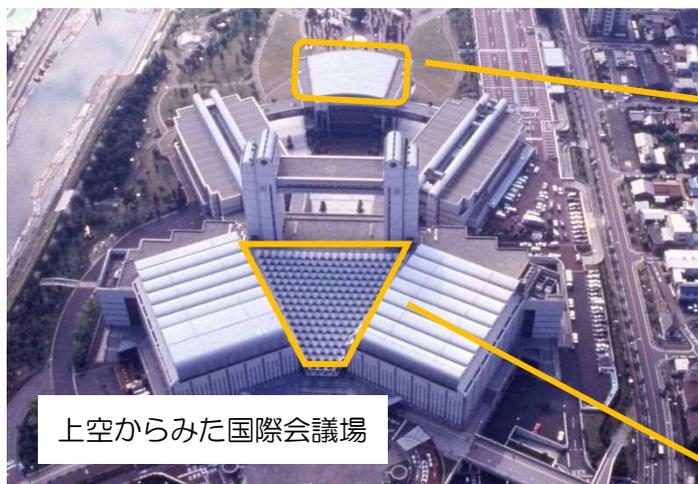




名古屋国際会議場は令和7年2月から令和9年3月末まで閉場し、大規模改修工事を実施しております。場内の改修工事の令和7年9月時点の進捗状況をお知らせしてまいります。

屋根の工事

名古屋国際会議場は独特なデザインの建物であり、その屋根も特徴的な形状をしています。大規模改修工事では、既存の屋根の上に新しい屋根材を被せるカバー工法を用いて改修工事を行っています。

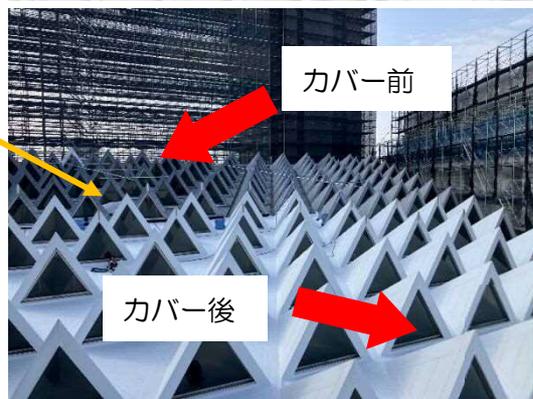


上空からみた国際会議場



カバー後

カバー前



カバー前

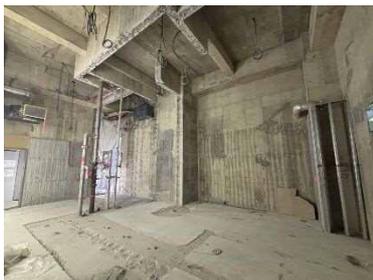
カバー後



名古屋国際会議場の建物配置は白鳥地区で言い伝えられている白鳥伝説にちなみ白鳥が翼を広げた姿がモチーフとなっています。今回の改修工事で屋根は白鳥の翼をイメージし、白くよみがえる予定です。

お手洗い

お手洗いの写真です。今回の改修工事でお手洗いは全面更新されます。現在、お手洗い室内は解体工事が終わり、順次内装工事を進めてまいります。



イベントホール



イベントホール天井の写真です。当ホールは天井耐震化工事や床、照明等の更新を行う予定です。足場を組立てて、天井や設備機器を解体した状況です。今後さらに足場を組み上げて天井内の耐震化及び設備機器更新工事を行います。

10月に入り、ようやく秋らしいさわやかな風を感じる日も増えてまいりました。日没が早くなりますが、一層安全管理に留意し、工事を進めて参ります。引き続きよろしく申し上げます。

